

げいび清流米ご活用の皆様へ 寒中お見舞い申し上げます。

やっぱり暖冬のようなですね。年末年始一時的に寒い日がありましたけれど、ピリピリするような凍つく日は殆どありません。降雪もいつもの年と比べれば三分の一にも満たない程度です。畑の野菜、特に白菜などは例年雪に覆われるため、畑ごと冷蔵庫状態になり保存されます。今年は雪が少ないために貯蔵が利かず直接寒暖の影響を受けて腐り掛けてきました。前号でも書いたように、米農家としては、冬の暖かさはそのまま夏の寒さを連想し、冷害による凶作が気になります。そんな異常気象に負けない稲を育てるにはやっぱり健康な土、微生物相の豊かな土壌を作ることに限ります。そこで田んぼが雪に覆われ適度に凍ったのを見計らい、米糠散布に取り掛かりました。通常は米農家は玄米で農協等に出荷するために殆ど米糠を利用することはありませんが、幸いわが家では精米で販売することが多いので大量の米糠が発生します。米糠は有機肥料としても沢山のミネラルを含むため、土壌微生物の増殖を助け、健康な稲を育てるのに一役買います。しかし、やっぱりここでも想定外の事態が、例年より田んぼの凍結が弱く、トラクターがぬかるみ圃場が荒れるのです。なかなか思い通りに行かない仕事始めとなりました。



米糠散布

小正月行事

1月15日、当地の小正月行事、「繭玉（マユダマ）ならし」と「粟穂（アワボ）、稗穂（ヒエボ）」を集落の老人クラブが子供達を招いて行いました。このごろはこうした伝統行事が見直され、そっちでもこっちでも行われていることが新聞の地域欄に載ります。「繭玉ならし」は養蚕が盛んだった頃、繭が沢山穫れることを願って行われました。「粟穂、稗穂」は文字通りお米が今のように作れなかった時代の主食、粟や稗と言った雑穀が豊作になることを願ったものです。当日は作業の後に団子汁を食べるのが慣わしで、はしゃぎ廻ったり叫び廻る子供達に久しぶりの活気が集落に戻ってきました。



粟穂、稗穂



繭玉ならし

2月の発送日は15日です。(毎月第三金曜日)

※発送日より3日経っても届かない場合は下記までお問い合わせください。

※天候不良等で高速道路が通行止めになりますと荷物の配達が遅れる場合がございますのでご容赦下さい。

映画「こんな夜更けにバナナかよ」が話題になっています。この映画は筋ジストロフィーの難病を抱えながら、ボランティアの助けを得て、自立生活を営む鹿野さんをモデルにした実話です。実は、私は30年前に働いていた団地で鹿野さんの介助もしていました。障碍者は施設で暮らすというのが半ば常識という時代に、地域で普通に暮らすことを身をもって訴えていた団体です。主人公鹿野さんを演じた俳優大泉洋さんの演技力は、本当に鹿野さんを彷彿とせられたものでした。是非皆さん足運んでみては如何でしょうか。



直売所

旬の逸品でご好評頂きました品々です。まだ多少在庫ございますのでご希望の場合はご用命下さい。

えごま油 **2,284円/150g (税込)** ※通常 2,484円

焙煎えごま粒 **480円/100g (税込)**

たかきび粒 **350円/200g (税込)**

ご注文方法：郵便振替用紙通信欄に数量、お届け日を明記の上ご注文下さい。下記フリーダイヤル、FAX、Eメールでもお受け致します。※尚、お米と一緒に

お届けにしますと片隅に入れられる分は送料が掛かりませんのでご利用下さい。



お問い合わせ先

〒029-0301 岩手県一関市東山町田河津字田の萱 58

フリーダイヤル 0120-81-4153

FAX 0191-47-2769

Eメール okome@81-4153.com

http://www.facebook.com/soji.sato



合同会社 田舎モノ 代表社員 佐藤 想司

※日中は農作業のため留守電が対応します。ご用件をお話頂き、不明な場合はこちらよりご連絡いたします。